

## 「情報公開文書」

### 研究課題名：

骨転移に対する緩和的放射線治療における腫瘍および正常臓器に対する照射線量や臨床背景など多様な因子の治療後予後への影響に関する研究

### 1. 研究の対象となる方

2013年1月1月から2025年5月31日までの期間に骨転移への放射線治療を受けている方

### 2. 研究期間

研究実施許可日から2026年12月31日

### 3. 研究目的、意義

本研究は、骨転移への放射線治療を受けた方を対象に、腫瘍および周囲の正常臓器に照射された放射線量や臨床背景などの因子と治療後の経過との関係を調べることを目指しています。それにより、一層適切な放射線治療の実施に役立つことが期待できます。

### 4. 研究方法

放射線治療計画のデータを用いて、腫瘍や周囲の正常臓器の輪郭を描出し、それらに照射された放射線量を計測します。それを様々な指標を用いて評価し、治療後の経過との関係を統計的に検討します。

### 5. 研究に使用する情報

1. 予後情報（治療効果、生存転帰、再発転帰、経過中の治療内容など）
2. 患者情報（性別、生年月日/年齢、既往歴、合併症、全身状態、原疾患、転移病変など）
3. 治療情報（放射線治療内容(腫瘍・正常臓器への照射線量を含む)、併用療法など）

### 6. 情報の保護と保管

本研究に関わる者は、対象となる方の個人情報の保護にあたり、関係する法令や条例を遵守し、個人情報およびプライバシーの保護に十分配慮して取り組みます。また、研究を通じて知り得た個人情報については、厳重に取り扱い、この研究を行う上で知り得た個人情報を漏らすことはありません。

研究の対象となる方の個人情報については、特定の個人を識別できる記述を削除または他の情報に置き換えるなどの方法で匿名化処理を行います。識別する表は、研究責任者が責任をもって保管・管理します。匿名化された情報は、電子データとして安全に保存されます。また、本研究で得られたデータは適切に保管され、廃棄の際には匿名化された状態のまま

まで廃棄されます。

また、すでに保管されている情報を別の研究に使用する場合には、新たな研究の研究計画書等を作成し、事前に倫理審査委員会の審査・承認を受けた上で利用します。また、その際は情報公開文書を作成し、研究の対象となる方が研究参加を拒否する機会を保障します。

## 7. 研究組織、外部への情報の提供

大雄会総合病院の単施設研究であり、外部への情報の提供はありません。

## 8. お問い合わせ

この研究は、当院の倫理審査委員会などにより、科学のおよび倫理的な観点から審査・承認されています。研究では、患者さんの個人が特定されないように匿名化したデータを用いて、学会発表や論文掲載を行いますので、ご了解ください。

本研究に関してご不明な点やご質問がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報や知的財産の保護に支障がない範囲で、研究計画書や関連資料をご覧いただくことも可能です。ご希望の際は、お申し出ください。なお、ご自身の試料・情報を本研究に使用されることを希望されない場合は、患者さんご本人または代理の方から、下記の連絡先へご連絡いただければ対応いたします。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。研究への参加をお断りいただいた場合、それまでに収集したデータはすべて削除いたします。ただし、解析中または論文執筆中のデータ、あるいは学会発表や論文掲載が行われたデータについては、削除ができない場合があることをご了承ください。

連絡先：研究責任者

研究責任者：総合大雄会病院 放射線科 医長 渡邊祐衣

住所：〒491-8551 一宮市桜一丁目9番9号

電話：0586-72-1211